学校番号	T3005

平成31年度　国語科

教科	国語	科目	現代文A	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	高等学校　改訂版　新編現代文A　（第一学習社）						
副教材等	無						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・休まずに毎日出席し、授業時間中は集中して授業に取り組むこと
・日々の課題は原則としてその日のうちに提出すること。間に合わない場合でも考査前には提出すること
・文章を読み解き、その中にあるメッセージを理解するとともに、自分の考えを深める授業である
・定期考査ごとに学習範囲を告知するので、自分なりに計画を立てて復習すること

2　学習の到達目標

・国語を適切に表現し、的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める
・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨く
・言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる

3　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：読む能力	c：知識・理解	d：	e：
観点の趣旨	文章を読む楽しさを味わい、読書に親しむとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする	目的に応じてまとまりのある文章を読み解き、自分の考えを深め、発展させている	言語文化、言葉の特徴の理解を深め、知識を身につけている		
評価方法	出席状況 授業態度 記述の確認 （ワークシート）	定期考査 記述の確認 （ワークシート） （感想文） （意見文）	定期考査 記述の確認 （ワークシート） 発表		

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

月	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c		
4 5	多面的に考える	教材： 「新しい地球観」	○	○		a：同じ事象にたいして、様々な角度から考えようとしている b：異なる文化圏における視点の違いを読み取ることができる a：物事を多面的に考えることの大切さを知り、実践しようとする	a：出席状況、授業態度 記述の確認（ワークシート） b：記述の確認 （ワークシート）（意見文）
6 7	心情を読み解く	教材： 「調律師のるみ子さん」 「デューク」	○	○	○	a：登場人物の心情を理解しようし、読書に親しもうとする b：登場人物の心情を理解し、的確に文章を読み取る c：文中の表現を正しく理解し、それぞれが果たす役割を知る	a：出席状況、授業態度 b：記述の確認 （ワークシート）（感想文） c：定期考査 記述の確認（ワークシート）
9	朗読	教材 「生命は」	○		○	a：相手に伝わりやすい読み方を工夫している c：朗読に必要な技術を身につけている	a：授業態度 記述の確認（ワークシート） c：記述の確認（ワークシート） 発表
10 11 12	主題を読み取る	教材： 「こころ」	○	○		a：登場人物の心情の変化を追い、文章の主題を考えようとしている b：登場人物の心情の変化を正しく読み取ることができる b：小説の主題を読み取り、その中のメッセージを理解する	a：出席状況、授業態度 記述の確認（ワークシート） b：記述の確認 （ワークシート）（感想文） 定期考査
1 2 3	現代社会を考える	教材： 「クマを変えてしまう人間」	○	○		a：現代を生きる自分自身のこととして考えようとし、自分なりに課題を設定しようとする b：筆者の主張を正しく読み取ることができる b：自分自身のこととして考え、自分なりの課題を設定することができる	a：出席状況、授業態度 記述の確認（ワークシート） b：記述の確認（意見文） 定期考査

※表中の観点について　　a：関心・意欲・態度　　b：読む能力
c：知識・理解

※年間指導計画（例）作成上の留意点
原則として一つの単元（題材）ですべての観点について評価することになるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている